

平成26年度 指定管理者評価結果

所管課	都市建築部 都市公園整備局 都市公園課
-----	------------------------

1 施設の概要等

施設名	花フェスタ記念公園
施設所在地	可児市瀬田地内
指定管理者 (共同体構成員)	花フェスタ記念公園運営管理グループ (イビデングリーンテック株式会社、株式会社日本ライン花木センター、グリーンワークス株式会社)
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日
主な施設	世界のバラ園、プリンセスホール雅、茶室、花のタワー、花の地球館

2 前年度の評価員会議の主な意見及び対応

前年度の評価員会議の意見	対応状況
<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報発信の仕方について工夫すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ バラファン層にダイレクトに情報を発信するためフェイスブックの運用を開始した。 ・ バラの最新品種を扱う情報誌「New Roses」とコラボレーションして進めているバラ庭園「ニューローズガーデン」も3年目の準備に入り、植物情報誌を利用したパブリシティも拡大している。 ・ 一般の来園者に分かりやすい真っ赤なバラのコーナー「美しの赤い庭」の整備を準備した。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 引き続き情報発信に努めること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 春のバラまつり期間を中心にフェイスブックで情報発信を強化し、半年で7,304人の閲覧者があった。 ・ バラ愛好家の方々のブログやフェイスブックで情報がさらに拡散し、リアルタイムなバラの開花情報の発信を効果的に行うことができた。 ・ バラ園の新コーナーの魅力を充実させ、新しい公園の見どころとしてテレビ・ラジオ・植物関連冊子で取り上げていただく機会を増やした。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 広域観光を視野に入れた周遊性のある企画を検討すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下呂温泉観光協会に加入し1泊旅行の企画を提案した。 ・ 東京方面において花をテーマとしたツアーを企画している旅行会社へ花フェスタ記念

	公園と下呂温泉との広域観光についての企画を提案した。
・シニア世代の利用に配慮すること。	・東西ゲートで、歩きやすく車いすでも楽しめるシニア向けのルートを案内した。

3 平成26年度評価結果

評価員会議 の評価・意見	<p>【評価についての意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本公園は、来園者数も増えて岐阜県の名所になっている。県民の一人として喜ばしく思う。 ・公園の意見箱に投函された意見・苦情に対して真摯な対応を行い、対応方針、改善策等を公園ホームページ等で回答すること。 ・周辺施設との連携や周遊性を持たせる取組を引き続き検討すること。 ・高校等の教育機関との連携、子どもや保護者が公園との関係性を持つことができる連携に取り組むこと。
県の評価	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書に定める管理運営がされており、適正に業務が履行されている。